

# 要 望 書

高速道路(有料区間)の4車線早期事業化について

令和3年2月

島 根 県

松江市・浜田市・安来市

江津市・雲南市・邑南町

新型コロナウイルス感染症の拡大は、社会経済活動に大きな影響を与え、大都市への過度な一極集中等に伴うリスクを減少・回避することの重要性が改めて認識されました。今年に入り、東京都を始めとした11都府県で緊急事態宣言が発令されるなど、全国的な感染拡大防止に向け、予断を許さない状況が続いています。全国各地が感染症の脅威にも強くしなやかに対応し、持続的に成長できる「多核連携型の国土づくり」に向け、地方創生に不可欠な基盤として、高速道路の果たす役割はますます重要となっています。

島根県内の高速道路は、中国自動車道から南北に伸びる松江自動車道と浜田自動車道が開通しており、山陰道についても、令和元年度に公表された開通見通しによれば、令和7年度には県内の供用率が86%になると見込まれ、早期全線開通への期待が高まっています。

その一方で、供用済みの高速道路については、8割以上が暫定2車線という現状であり、高速道路が本来有すべき安全性や定時性の確保とともに、大規模災害時においても人流・物流が確保されるよう、災害に強い高速道路ネットワークの形成を図る必要があります。

こうした中、防災・減災、国土強靱化の取組みの加速化・深化を図るため、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」が決定され、「高規格道路のミッシングリンク解消及び4車線化」が対象事業に組み込まれました。高速道路整備が遅れる本県にとりまして、大きな追い風になると期待をしております。

つきましては、下記事項を要望いたしますので、特段のご配慮をお願いいたします。

## 記

### 1. 高速道路4車線化の推進

(1) 島根県内の優先整備区間5区間（68km）を早期に事業化すること。

- 山陰道【安来道路】（東出雲IC ～ 米子西IC）
- 山陰道（松江玉造IC ～ 宍道JCT）
- 松江道（三刀屋木次IC ～ 宍道JCT）
- 山陰道【江津道路】（江津IC ～ 江津西IC）
- 浜田道（瑞穂IC ～ 金城PA スマートIC）

令和 3年 2月 4日

島根県知事 丸山 達也

松江市長 松浦 正敬

浜田市長 久保田章市

安来市長 田中 武夫

江津市長 山下 修

雲南市長 石飛 厚志

邑南町長 石橋 良治



# 4車線化優先整備区間の早期事業化を!!

- 県内の供用済みの高速道路は8割以上が暫定2車線
- 「時間信頼性の確保」、「事故防止」、「ネットワークの代替性確保」の観点から早期4車線化を!

